

◎国語科観点(評価規準)		3年3学期
I	<p>国語への関心・意欲・態度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業への準備をしっかり行い、国語の学習に意欲的に取り組んでいる。</li> <li>○ 作品に興味関心をもって読もうとしており、課題などに丁寧に取り組んでいる。</li> <li>○ ノートやワーク等提出物を丁寧に仕上げ、期日を守って提出している。</li> </ul>	
II	<p>話す・聞く能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 作品の内容ののっとして、音読することができる。</li> <li>○ 他の人の発言を注意して聞き、また的確に質問し、自分の考えを述べるができる。</li> </ul>	
III	<p>書く能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 文章を正確に読み取り、指示に従って的確にまとめることができる。</li> <li>○ 条件や原稿用紙の書き方に従い、自分の考えをわかりやすく書くことができる。</li> <li>○ 詩の鑑賞を深めたり、作品に使われている表現技法を理解して、自分の考えを詩の中で表現することができる。</li> </ul>	
IV	<p>読む能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 場面や登場人物の設定に着目して、内容を読み深めることができる。</li> <li>○ 時代や社会の変化の中での、人と人との関わりについて考えることができる。</li> <li>○ 古文の表現の特徴や言葉遣いに注意しながら、古人の心情や描かれている情景を味わうことができる。</li> <li>○ 詩の中の言葉や表現を踏まえて作者の思いを読み取ることができる。</li> </ul>	
V	<p>言語についての知識・理解・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 漢字を正しく読んだり書いたりすることができる。</li> <li>○ 文法全体について正しく理解している。</li> <li>○ 書写に関する基本的な知識が身についている。</li> </ul>	

◎社会科観点(評価規準)		3年3学期
I	<p>社会的事象への関心・意欲・態度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会の事象に対して、興味や関心を持っている。</li> <li>○ 地球環境問題に関心を持ち、その解決に向けてどのような取り組みが必要か意欲的に追究し、考えている。</li> <li>○ 為替相場の役割を中心に、グローバル化する日本経済について追究し、考えている。</li> </ul>	
II	<p>社会的な思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会保障の考え方が生まれた歴史的背景とその意義について、歴史的分野の学習内容を踏まえて考察している。</li> </ul>	
III	<p>資料活用の技能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 独占禁止法の意義や公共料金が定められている理由について、資料からの的確に読み取っている。</li> </ul>	
IV	<p>社会的事象についての知識・理解</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 消費生活の特徴、消費者の権利、資本主義経済の仕組み、労働の意義について、それぞれ理解している。</li> </ul>	

◎数学科観点(評価規準)		3年3学期
I	<p>数学への関心・意欲・態度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 数学の学習に関心を持って取り組み、授業に積極的に参加している。</li> <li>○ 学習課題にしっかり取り組み、ノートをわかりやすく記録している。</li> <li>○ ノート・ワーク・宿題プリント等の提出物を、期日を守って仕上げ、提出している。</li> <li>○ 忘れ物をせず、教科書・ノート・ワーク等を準備している。</li> <li>○ 「中点連結定理」、「円周角の定理」、「三平方の定理」を覚えている。</li> <li>○ 数学用語を理解して、きちんと書ける。</li> </ul>	
II	<p>数学的な見方や考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平行線と線分の比の性質を使って、複雑な図形の線分の長さを求めることができる。</li> <li>○ 相似な立体の相似比を使って、立体の体積を求めることができる。</li> </ul>	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「円周角の定理」を使って、三角形の相似の証明が出来る。</li> <li>○ 「三平方の定理」を使って問題を解くことが出来る。</li> <li>○ 代表的な直角三角形が組み合わさった図形において、辺の長さや面積を求めることが出来る。</li> <li>○ 折り返した図形において、既習内容を組み合わせながら、その図形の持つ性質を見極め、「三平方の定理」や「三角形の相似」と結び付けて、辺の長さや比や面積を求めることが出来る。</li> <li>○ 立体図形を平面で捉えた上で、「三平方の定理」を適切に組み合わせ、指示されたものを求めることが出来る。</li> <li>○ 標本調査の考えを用いて、母集団の数量を推測することが出来る。</li> </ul>
III	<b>数学的な技能</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平行線と線分の比の性質を使って、線分の長さを求めることが出来る。</li> <li>○ 「円周角の定理」を利用して、角の大きさを求めることが出来る。</li> <li>○ 「弧と円周角」、「円周角の定理の逆」を使って、角の大きさを求めることが出来る。</li> <li>○ 「三平方の定理」を使って線分の長さや図形の面積を求めることが出来る。</li> <li>○ 「三平方の定理の逆」を理解し、直角三角形を見極めることが出来る。</li> <li>○ 標本調査の結果から母集団の数量を推測することが出来る。</li> <li>○ 中学校3年間に学習した基本的な計算が出来る。</li> </ul>
IV	<b>数量や図形などについての知識・理解</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「中点連結定理」、「円周角の定理」、「三平方の定理」、「三平方の定理の逆」を理解している。</li> <li>○ 代表的な直角三角形における辺の長さの比を把握している。</li> <li>○ 直角三角形の辺の長さを、「三平方の定理」を利用して求めることが出来る。</li> <li>○ 「円周角の定理」や「半円の弧に対する円周角の定理」を利用して、角の大きさを求めることが出来る。</li> <li>○ 「全数調査」、「標本調査」を理解している。</li> <li>○ 中学校3年間に学習した基本的な内容を理解している。</li> </ul>

## ◎理科観点(評価規準)

3年3学期

I	<b>自然事象への関心・意欲・態度</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 食物連鎖など、生物のつながりについて関心をもち、調べようとする。</li> <li>○ 人間の生活が自然環境に及ぼす影響について考え、調べようとする。</li> <li>○ 自然からの恩恵や自然災害、防災・減災の取り組みについて、関心をもって考えようとする。</li> <li>○ 科学技術の発展によってわたしたちの生活や社会が便利になったことに興味を持ち、調べようとする。</li> <li>○ 環境汚染やエネルギー資源の枯渇などに関心をもち、調べようとする。</li> </ul>
II	<b>科学的な思考・表現</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自然界の炭素などの物質の移動を、呼吸や光合成、食物連鎖などと関連づけて捉えることができる。</li> <li>○ 地球規模でのさまざまな環境問題を理解し、自然界のつり合いを保つ必要性を考えることができる。</li> <li>○ 環境保全と化学技術の在り方について、科学的な根拠に基づいて考え、それを表現することができる。</li> </ul>
III	<b>観察・実験の技能</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 科学的な事物・現象についての観察・実験技能を習得し、観察、実験の結果を分析して解釈し表現できる。</li> </ul>
IV	<b>自然事象についての知識・理解</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 食物連鎖における生物のつながり、数量的関係やそのつり合いの変化について理解する。</li> <li>○ 身近な環境と関連づけながら、地球規模での環境問題を理解する。</li> <li>○ 地球内部または太陽光のエネルギーと関連づけて、日本列島における自然のへんかの特徴を理解する。</li> <li>○ 地震や火山、天気の変化が及ぼす人間生活への影響や防災・減災の取り組みについて理解する。</li> <li>○ 身近な科学技術の発展の過程を理解する。</li> <li>○ 科学技術の使用で生じた問題と、そのための科学技術の貢献について認識する。</li> <li>○ 持続可能な社会をつくっていくことの重要性を認識する。</li> </ul>

## ◎音楽科観点(評価規準)

3年3学期

I	音楽への関心・意欲・態度 ○ のびのびとした発声で意欲的に歌うことができた。 ○ 授業において、準備物や学習カードの記入・提出物などを怠りなく行い、意欲的に取り組む事ができているか。 ○ 曲の良さや特質を味わい、曲にふさわしい歌唱表現をする事に意欲的である。 ○ 楽譜の基本について知り、自主的に適切な記譜作業等を行うことができる。 ○ 自分の課題に応じて意欲的に取り組み、正しく自己評価することができる。
II	音楽表現の創意工夫 ○ 歌詞の内容や曲想の味わい、声部の役割と全体の調和を感じ取って歌唱表現や合唱を工夫している。 ○ 自己のイメージや感情を生かして感情表現を工夫している。 ○ パートの役割を理解し表現を工夫することができる。
III	音楽表現の技能 ○ 曲のよさや特質を味わい、曲にふさわしい歌唱表現をする技能を身に付けている。 ○ 歌詞・各パートをおぼえ、歌唱にふさわしい姿勢で歌う事ができる。 ○ 楽器の基本的な奏法を身につけている。また、その楽器の特性を理解して練習することができる。
IV	鑑賞の能力 ○ 雅楽・能楽を鑑賞し、日本の伝統芸能について理解し親しむことができた。 ○ ミュージカル・バレエ音楽など、様々な音楽の表現・曲想の変化を感じ取ることができる。表現の豊かさを感じ取り、親しむことができた。

## ◎美術科観点(評価規準)

3年3学期

I	美術への関心・意欲・態度 ○ 3年間のまとめとして意欲的に制作し、授業に取り組むことができたか。 ○ 積極的に自己を表現しようとしたか。 ○ 楽しく主体的に美術の表現や鑑賞に取り組むことができたか。
II	発想や構想の能力 ○ アイデアスケッチや構想を基に、計画的に作品を作り上げることができたか。 ○ 色の配色や素材の特性・テーマに沿って、工夫し、制作に取り組むことができたか。 ○ 卒業制作としての作品を完成することができたか。
III	創造的な技能 ○ 基礎的な技術を身に付け、自分の表現意図に合う新たな表現方法を工夫しながら創造的に表現することができたか。 ○ 素材の特性を理解し、そこから展開して発想することができたか。
IV	鑑賞の能力 ○ 自分とそれ以外のものを関連づけて、考えをもっているか。 ○ 他者の作品をよく理解し、よさや美しさへの感動を大切にできているか。また、自分なりの考えを持ち、その発見や感動が言葉や作品に表されているか。

## ◎保健体育科観点(評価規準)

3年3学期

I	運動や健康・安全への関心・意欲・態度 ○ 体づくり運動の特性を理解し、健康に関心を持つようとしている。 ○ 自分や他人の安全に配慮し学習しようとしている。 ○ サッカー、ダンス、バドミントンの特性に関心を持ち、意欲的に学習しようとしている。 ○ 健康な生活と病気の予防について資料を見たり、自分の日常生活を振り返りながら課題を発見しようとしている。
II	運動や健康・安全についての思考・判断 ○ 自分の能力に適した課題をもち、新たな練習方法を選んでいる。 ○ 健康な生活と病気の予防について、自分の日常生活を振り返り、課題をみつけることができる。
III	運動の技能 ○ 体力を高める運動を身につけたり、合理的に体力を高めたりすることができる。 ○ バドミントン技能のポイントをつかみ、競技したり技術習得に挑戦をすることができる。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ サッカー技能のポイントをつかみ、競技したり技能習得に挑戦をすることができる。</li> <li>○ 各種目の特性に応じた技能を練習や競技で身に付けている。</li> <li>○ ダンスの特性を知り基本技術の習得と表現ができています。</li> </ul>
IV	<b>運動や健康・安全についての知識・理解</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 体づくり運動について正しい理解をしている。</li> <li>○ バドミントンの特性や学び方、技術の構造、ルールを理解できている。</li> <li>○ サッカーの特性や学び方、技術の構造、ルールを理解できている。</li> <li>○ 健康な生活と病気の予防について理解し、知識を身につけている。</li> <li>○ ダンスの特性や学び方、技術を理解できている。</li> </ul>

## ◎技術・家庭科観点(評価規準)

3年3学期

I	<b>生活や技術への関心・意欲・態度</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>技術 ○ コンピュータ等の情報機器の果たしている役割について考えている。</li> <li>技術 ○ 授業に興味を持って取り組み、毎時間の授業に集中して取り組める。</li> <li>技術 ○ 授業のまとめプリントにしっかり目を通し、定期テストに臨んでいる。</li> <li>家庭 ○ 授業の準備ができています。</li> <li>家庭 ○ 意欲的に授業に取り組んでいる。</li> <li>家庭 ○ 提出物をしっかり出している。</li> </ul>
II	<b>生活を工夫し創造する能力</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>技術 ○ コンピュータのソフトウェアを適切に使う方法を工夫している。</li> <li>技術 ○ コンピュータを生活の中に取り入れる方法を工夫している。</li> <li>家庭 ○ なし</li> </ul>
III	<b>生活の技能</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>技術 ○ コンピュータの能力を活用し、必要に応じて利用することができる。</li> <li>技術 ○ コンピュータのソフトウェアで行えることを全て理解し作業を効率的に行える。</li> <li>家庭 ○ なし</li> </ul>
IV	<b>生活や技術についての知識・理解</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>技術 ○ 情報手段が発達してきた経過や特徴に関する知識を身につけている。</li> <li>技術 ○ コンピュータの利点を生かした利用方法に関する知識を身につけている。</li> <li>家庭 ○ 家庭生活が、高齢者、幼児、地域の人などさまざまな人とのつながりの中で成り立っていることを理解している</li> <li>家庭 ○ 支払方法の種類と特徴がわかり、実生活に基づいた事例がわかる。</li> <li>家庭 ○ 支払方法の種類と特徴がわかり、場面に応じた選択ができる。</li> </ul>

## ◎英語科観点(評価規準)

3年3学期

I	<b>コミュニケーションへの関心・意欲・態度</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 意欲的に授業に参加し、積極的にコミュニケーション活動に取り組んでいる。</li> <li>○ 冬休みの宿題やワーク等の提出物を丁寧に仕上げ、期限内に提出している。</li> <li>○ 前置詞や助動詞の用法を意欲的に学習し理解している。</li> <li>○ 冬休み明け単語テストで成果を挙げている。</li> </ul>
II	<b>外国語表現の能力</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 場面や状況に応じて、適切に英語で話したり、書いたりすることができる。</li> <li>○ 動詞+A+to～、間接疑問の用法を理解し、それらを用いて適切に表現することができる。</li> <li>○ 食べ物や飲み物を丁寧にすすめる表現や、電話の場面で丁寧に依頼する表現を理解し、それらを用いて適切に表現することができる。</li> </ul>
III	<b>外国語理解の能力</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 英文を聞いて、その内容について正しく理解することができる。</li> <li>○ まとまりのある英文を読んで、その内容について正しく理解することができる。</li> </ul>
IV	<b>言語や文化についての知識・理解</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業中の単語テストに意欲的に取り組み成果を挙げている。</li> <li>○ 既習の文法事項を含んだ様々な文化に関する長文を正しく理解することができる。</li> </ul>